

地域の危険の歴史

はじめに： コミュニティの場所によって起こりやすい危険が存在します。例として、熱帯の島では猛吹雪への備えは必要なくても津波のリスクへの備えが必要な場合があります。危険が災害に拡大するのを防ぎ、また危険に正しく対応できるように、抱える危険リスクを理解するのは大切です。地域のコミュニティ内で起こりやすい危険もあり、地域でノウハウがある場合があります。地域の災害リスク管理と理解と実践において、こうした地域のノウハウや防災対策を知っておくのが重要です。

災害リスクの軽減

時間：

30分～1時間

難易度：

易しい

使用道具：

紙、鉛筆

Instructions

● ステップ1:

- あなたのコミュニティについて考えましょう。地域でどんな危険がよく起こりますか？

● ステップ2:

- コミュニティのお年寄りの話を聞き、地域が経験した危険について学びましょう。より深い理解のため、ご本人の許可があれば内容のメモや録音を行っても良いでしょう。あなたのコミュニティはどんな備えをしていますか？ 危険が災害に拡大したことはありますか？ ある場合は、災害中の対応や災害後の復興のためにコミュニティがとった行動を教えてください。子供の頃にコミュニティで危険を経験したことはありますか？ コミュニティが経験する危険について、当時と現在で違いはありますか？ 好奇心を持って話を聞き、コミュニティの歴史を学びましょう。

● ステップ3:

- 聞いた話を同世代や若い世代に伝え、地域に代々伝わる災害対策を続けていくには何ができるか考えてみましょう。

